

⑪ 公開実用新案公報 (U)

昭62-135802

⑤Int.Cl.¹F 01 D 9/02
5/08
F 02 B 39/00

識別記号

102

庁内整理番号

7910-3G
7910-3G
B-6657-3G

⑥公開 昭和62年(1987)8月26日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑦考案の名称 ラジアルターピンノズルの冷却装置

⑧実 須 昭61-22826

⑨出 須 昭61(1986)2月21日

⑩考案者 井上 雅博 豊田市トヨタ町1番地 トヨタ自動車株式会社内

⑪出願人 トヨタ自動車株式会社 豊田市トヨタ町1番地

⑫代理人 弁理士 田渕 経雄 外1名

⑬実用新案登録請求の範囲

ターピンロータの外周側周囲にラジアルターピンノズルを備え、ターピンロータの背面側にコンプレッサ側からの冷却空気を導いたガスアービンにおいて、コンプレッサ側からの冷却空気通路を前記ラジアルターピンノズル側にも延設し、該冷却空気通路を分岐して、一方をラジアルターピンノズルの肉厚内を貫通させ他方をラジアルターピンノズルの上流側に開口したことを特徴とするラジアルターピンノズルの冷却装置。

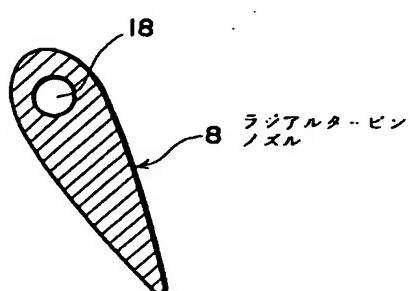
図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例に係るラジアルター

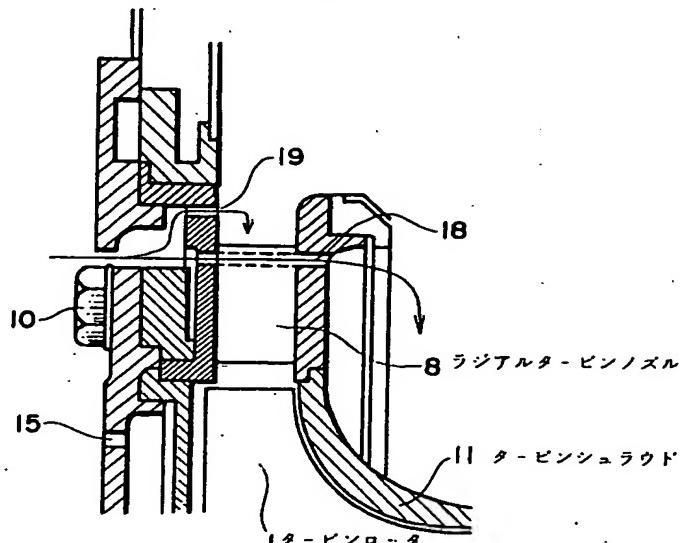
ピングノズルの冷却装置の縦断面図、第2図は第1図のII-II線に沿う拡大部分横断面図、第3図は第1図の装置の部分縦断面図、である。

1 ……ターピンロータ、2 ……コンプレッサのインペラ、3 ……軸、4 ……ベアリングブレート、5 ……ブレード、6 ……ベアリング、7 ……ターピンスクロール、8 ……ラジアルターピンノズル、9 ……ブレード、11 ……ターピンシュラウド、13, 15, 17 ……通気穴、14, 14a ……冷却空気通路、18, 19 ……通気穴。

第2図



第3図





第1図

